

三原市久井歴史民俗資料館 vol.53

モーモー通信



「のぞきからくりのヒミツ」シリーズ②



モーモー館長

しくみと構造

「のぞきからくり」は一言でいうと、大きな紙芝居。
はじめて見た人は、こんなに大きいんだ！とびっくりする人がいるモー。大きさはおよそ、幅475 cm、高さ310 cm、奥行120 cmだ。

なんともおどろおどろしい絵が、
はんえんちゅうけい
半円柱形の箱の上にあるぞ！



うし丸くん

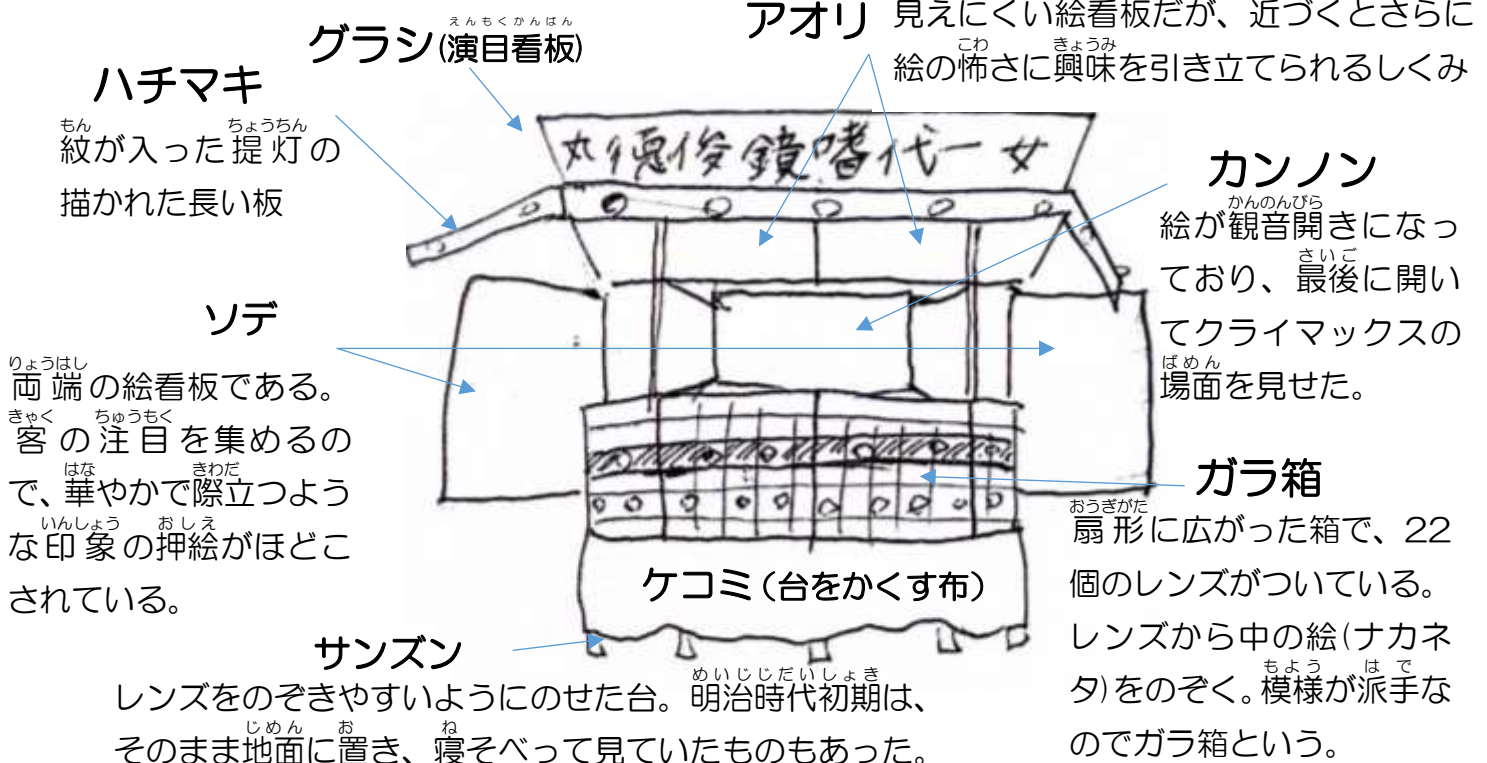
箱の上の絵は、客寄せの絵看板だ。絵の内容
や作りも、下の箱の中の絵（ナカネタ）と同じ
順番に並べられているんだ。



だいはいくりょく
大迫力！おもわず
みい
見入ってしまうモー



各場所の名前



のぞきからくり実演会①



上部の木箱（ネタ箱）の中に、ナカネタが5枚入っていて、滑車（かっしゃ）でつり下げられているよ。それを演者（えんしゃ）がひも（ひも）で引っ張（ひ）って、1枚1枚下（した）におろしていくんだ。★次号（じくごう）のシリーズ③でナカネタについて詳しく（くわ）紹介（しょうかい）！



9月14日 きかくてんかいせつかい
企画展解説会

10月4日 昔のあそび^{たいけんかい}体験会



体験会では、雨の中、たくさんの方がご来場くださいました。
ボランティアの方をはじめ、関係者の皆さま、ありがとうございました。

解説は、平日の学芸員がいるときであれば可能ですので、お声がけください。また団体で来られる際は、申請をいただければご対応させていただきます。

申請フォーム→<https://logoform.jp/form/UQ6D/1190529>



アクセス 中国バス久井中^{なか}停留所下車

「ごあんない」

